

千代田

No.138

2017

4.25

議会だより

平成29年3月定例会

平成29年度予算を可決…………… P. 2

予算審査特別委員会…………… P. 4

一般質問 ところが聞きたい…………… P. 9

委員会のうごき…………… P.16



表紙の説明は18ページをのらんください



QRコードを読み込
むと、議会ホーム
ページが開けます

平成29年度 一般会計総額

46億1,300万円

社会福祉の向上

- 新 熱中症計無料貸与 14万円
- 拡 家族介護慰労金の支給 325万円
- 拡 福祉医療事業 1億468万円
- 新 健康遊具設置 575万円



産業振興対策

- 継 小規模農村整備事業 2,232万円
- 継 農業基盤整備促進事業 895万円

環境対策と保健事業の推進

- 拡 資源ごみ分別収集事業 387万円
- 拡 ごみ減量化推進事業 195万円
- 継 産後ケア事業 54万円

一般会計予算の概要

安定的な財源を確保するため徹底した経常経費の削減及び将来にわたり持続可能な財政構造を構築するとともに、公約としている各種事業にスピード感をもって取り組み、千代田町の今後を見据えた、「未来志向の町政」を目指した予算編成を行いました。

歳入歳出それぞれ**1億200万円の減額**となりました。

歳入 町税が前年度比0.1%増の21億5,737万円を見込み、地方交付税や国庫支出金及び各種交付金は、実績を踏まえ現状で見込める限り最大限の予算が計上されました。

歳出 総合計画や総合戦略に基づいて実施する事業を中心に、都市計画道路整備事業、農業環境整備事業や公共施設の老朽化対策などハード事業も盛り込み、また、ソフト事業においても町制35周年記念事業や「防災」・「福祉」・「教育」などの各種事業に一層傾注した予算が計上されました。

平成29年
3月定例会

3/7 ▶ 3/17

…11日間

《本会議》

7日 一般質問
8・17日 議案審議

《委員会》

9日 総務文教
10日 福祉産業
14・15日 予算審査
(特別委員会)

平成29年度一般会計及び特別会計予算を含む議案16件、同意1件、議員発議1件が上程され、慎重なる審議を行いました。
また、6名の議員が一般質問に立ち、町の考え方について質問しました。

未来

へ向けた

主要事業

子育て・教育環境の充実

- 新 英語検定受験検定料助成事業 50万円
- 新 施設改修等工事 6,720万円
(東西小学校・町民体育館・総合体育館・温水プール等)
- 新 東小学童クラブ建築工事 4,300万円



ふるさと応援 寄附金

全国の皆さま方の温かい「応援」をお待ちしております。



地方創生関連事業

- 拡 ふるさと応援寄附金制度 1,536万円
- 継 公共交通機関による遠距離通学者助成事業 494万円
- 継 移住者住宅取得費等補助金交付事業 500万円

都市基盤の整備

- 継 都市計画道路整備事業 7,096万円
- 継 橋梁維持事業 2,200万円
- 継 道路新設改良・維持補修事業 3,080万円



安全・安心の確保

- 新 洪水ハザードマップの作成 200万円
- 新 防災拠点施設用地整備事業 6,678万円
- 継 通学路・防犯灯・横断歩道等整備 1,121万円

新 新規事業 拡 拡大事業 継 継続事業

予算審査 特別委員会

平成29年度の各会計予算を審議するため特別委員会を設置し、詳細に審議しました。その中で出された質疑の一部を紹介します。



◎事件名

- 議案第12号 平成29年度千代田町一般会計予算
- 議案第13号 平成29年度千代田町国民健康保険特別会計予算
- 議案第14号 平成29年度千代田町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第15号 平成29年度千代田町介護保険特別会計予算
- 議案第16号 平成29年度千代田町下水道事業特別会計予算

◎審査年月日

平成29年3月14日・15日

◎委員会構成

議員全員

委員長：川田 延明

副委員長：高橋 祐二

主な質疑

一般会計予算

問 太陽光発電システムに対する固定資産税は適正か。

答 課税標準額は3億7000万円で、税額にして500万円の増額となる見込みです。

また、今後についても現地調査や経済産業省に申し込みのあった方に申告書を送り順次対応していきます。

問 外国人に対する住民税等の収納対策は。

答 住民税特別徴収の一斉指定により、会社勤めの方は給料から天引きする制度が始まることから納め忘れがなくなります。また、来年度より外国語の文書による案内を作成し、納税に対する理解を深める対策をとっていきます。

問 新規工業団地の関東農政局との協議状況は。

答 区域を見直し住民説明をしながら関東農政局の認可をいただけるよう農政協議を行っています。

問 都市計画道路の進捗は82%とのことだが、今後の予定は。

答 建物補償交渉が厳しい状況ですが、残りの交渉を進めています。交付金が年々減らされていますが、単独費を投入してでも平成30年度より工事着手予定で進めています。



設置が増えてきた太陽光発電



中学生の英語検定全額補助事業始まる

問 商業用地への企業誘致は。

答 面積6・3haですが現在平米当たり1万9000円を提示し、大手国内企業ディベロッパーと交渉を進めています。

問 舞木区画整理地内3カ所の公園整備について。

答 換地処分が終了し町へ移管となることから設計業務を委託し、整備に向けた準備を進めていきます。

問 消火栓の設備は大丈夫か。

答 町内に消火栓235基、防火水槽として113基その他学校プールが4カ所あります。年次計画により順次追加していきます。

問 利根川おもてなしマラソンについて。

答 今年度参加人数500人でしたが、来年度は700人で計画しています。前回の反省を踏まえ対応していきます。

問 公共路線バスについて。

答 毎年利用者の動向を見ながら路線見直しも含め地域公共交通会議（一市四町）で協議しています。

問 6次産業化について。

答 町独自の地域活性化を図るため県の6次産業化サポートセンターを活用し、地元産の農産物を取り入れたマーケティングなどを進めています。

問 フジマート跡地取得後の利用目的は。

答 防災倉庫を造り災害時の防災拠点として活用します。

問 同一労働同一賃金ということで町の臨時職員の待遇改善は。

答 公務員は労働基準法の他に公務員法及び人事院勧告によって定められています。

問 正職員と非正規職員の給与に関しては差があるのが現状です。

問 保育園0歳児が急増しているが大丈夫か。（西保育園19名／東保育園4名（平成29年度））

答 臨時職員やパート及び人材派遣会社により待機児童を出すことなく対応しています。

問 高齢者の自動車免許自主返納について。

答 平成28年は21名、平成29年は現時点で9名です。

問 町では5年以内に返納された方を対象に補助用電動車等の購入費を助成しています。

問 放課後子ども教室について。

答 小学1年生から6年生が対象です。活動内容は、今後運営委員会を開いて協議していきます。

問 英語検定補助金について。

答 英語教育の最終目標として、中学生で英語検定を受検し、英語力を高めてもらうために英語検定料を補助するものです。

問 図書館の休館日変更について。

答 毎週月・火曜日の休館でしたが、月曜日のみに変更します。人件費は増えますが、利用者の増加も見込んでいます。

問 なかさと公園に健康遊具が設置されているがもっと気軽にできる遊具はないのか。

答 平成29年度は東部運動公園に10台程度設置を予定しています。いろいろな種類がありますが、どなたでも楽しめる健康遊具を考えています。

問 給食費の未納についての対策は。

答 滞納者は、10名程度で約40万円の未納があります。督促状や電話連絡で対応しています。

問 校務支援システムとは具体的に何か。

答 教員の事務処理軽減や、教員間での児童・生徒の情報の共有化等を目的としたシステムです。近隣の多くの市町で、既

に導入されています。

問 不妊治療費の助成金について。

答 医療保険対象以外の検査及び治療費の助成です。1年間で治療費の2分の1、上限30万円の助成としています。

問 がん検診の受診率は。

答 30〜40%です。今後多くの方に受診してもらえよう努力していきます。

問 ごみ減量推進事業で、雑紙を入れる袋を作成するとの事だが。

答 新聞紙を入れるような袋を考えていて、全戸配布予定です。回収は各ごみステーションの資源ごみの日に出してもらるか、保健センターでは随時回収しています。

問 観光振興事業について。

答 町内の名所、特産観光などを含めたパンフレット（16ページ）を1万部発行予定です。町に来てもらい、最終的には移住促進を目的としています。

問 商工会への補助金が例年より増額しているが。

答 商工会の人件費分約260万円とプレミアム商品券分の80万円です。人件費の補助は平成29年度の1年間です。

特別会計予算

国民健康保険

下水道事業

問 特定健診の受診率は。

答 平成27年度の実績は52・4%です。千代田町では60%を目指して啓発活動を行っています。

問 下水道事業の進捗は。

答 現在の認可区域は117haで平成28年度末において約92%となっています。計画としては、市街化区域を21ha追加し平成34年末を完了の目標として進めています。

観光振興事業の一環で行われた
東京からのツアー風景



高橋町長のお出迎え



木崎地内で
キャベツの収穫



渡船で対岸の
埼玉県へ



平成29年度 特別会計予算の概要

項目	予算額	対前年度増減額	備考
国民健康保険 特別会計	15億6,191万円	△9,502万円	特定健診の受診率向上に向けた対策を強化し、地域の生活習慣や受診状況を把握しながら的確な保健指導に取り組みます。
後期高齢者医療 特別会計	1億 589万円	508万円	制度の周知を図り、加入者が安心して十分な医療が受けられるように、関係機関と連携のうえ、安定した制度運営に努めます。
介護保険 特別会計	9億2,513万円	△753万円	平成30年度からの3年間を計画期間とする「第7期介護保険事業計画」の策定に取り組み、安定的な事業運営に努めてまいります。 また、昨年から開始した地域支援事業のサービス拡充に取り組むとともに、「地域包括ケアシステム」の構築に向け体制整備を進めます。
下水道事業 特別会計	2億1,831万円	△7,645万円	赤岩2区地内の未整備地区においてサービス管の整備を進め、供用開始区域を拡大するとともに、拡大した事業認可区域の管渠実施設計を行う予定です。

人事

固定資産評価審査委員の同意

任期満了に伴う固定資産評価審査委員を選任することについて、同意を求める議案が提出され、同意しました。

石川 恵美子氏

(千代田町大字舞木)

議員発議

千代田町議会改革推進特別委員会を設置

平成26年4月に千代田町議会基本条例を施行し、地方議会の進展に伴い、議会機能の充実と強化に努めているが、さらなる議会活性化を図っていくため、「千代田町議会改革推進特別委員会」を設置する。

委員長：高橋 祐二 副委員長：大澤 成樹
委員：議長を除く全員

その他の議案

一般会計補正予算 (第6号)

歳入歳出予算の総額から2094万3000円を減額し、総額50億3571万3000円となりました。

歳入では、町税、寄附金、諸収入が追加され、分担金・負担金、使用料・手数料、国・県支出金、財産収入、町債については、実績や額の確定により減額されました。歳出では、年度末のため、一般経費等を精査し、不用額が減額されました。特に大きな減額は、民生費の児童福祉費、衛生費の予防費、土木費の道路橋梁費、教育費の保健体育費です。

一方、追加額の大きいものは、総務費の中で基金の積み立てに係る総務管理費、民生費の臨時福

祉給付金に係る社会福祉費です。

また、総務費2件、民生費、土木費を合わせた4件の事業については、年度内の完了が見込まれることから、これらを繰越明許費としました。

繰越明許費とは？

経費の性質や予算成立後の何らかの理由で、その年度内に支出の終わらない見込みがあるものについて、予算の定めるところにより翌年度に限り繰り越して使用できるようにする予算を言います。



平成28年度 一般会計・特別会計補正予算

項 目	補 正 額	補正後予算額
一般会計（第6号）	△2,094万円	50億3,571万円
国民健康保険特別会計（第3号）	△8,969万円	15億5,712万円
後期高齢者医療特別会計（第2号）	△590万円	1億 701万円
介護保険特別会計（第3号）	△3,281万円	9億1,347万円
下水道事業特別会計（第4号）	△3,730万円	2億7,850万円

審議議案と議員の賛否(第1回定例会)

議案番号	議案名	議 員 名												議決結果 (賛成:反対)
		大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	森雅哉	川田延明	高橋祐二	小林正明	柿沼英己	細田芳雄	青木國生	襟川仁志	
第1回定例会														
議案 1号	千代田町個人情報保護条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 2号	千代田町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 3号	千代田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 4号	千代田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 5号	千代田町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 6号	千代田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 7号	平成28年度千代田町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 8号	平成28年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案 9号	平成28年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案10号	平成28年度千代田町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案11号	平成28年度千代田町下水道事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案12号	平成29年度千代田町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案13号	平成29年度千代田町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案14号	平成29年度千代田町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案15号	平成29年度千代田町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案16号	平成29年度千代田町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
同意 1号	千代田町固定資産評価審査委員会の委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意(11:0)
発議 1号	千代田町議会改革推進特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対、欠は欠席)

利根導水路大規模地震対策工事における 利根大堰現地視察

千代田町から利根大堰を渡り、行田市に入ると大きな取水口があります。そこから5つに分流し、1つは東京への飲み水になる『武蔵水路』、そして農業に欠かせない『埼玉用水路』『見沼代用水路』『行田水路』、そして我々の町に来ているのが『邑楽用水路』です。

我々の目にするいわゆる『関堀』の水は埼玉県側の取水口から埼玉県に入り、Uターンをして『邑楽導水路』に入り、利根川の地下の水路を通り上中森の揚水場で水を汲み上げ、本町の用水路を流れる仕組みになっています。

この『邑楽導水路』が昭和43年4月より流し続けていた取水を中断し、大規模地震があっても水利を確保するための耐震化工事を行っています。みなさん利根川(利根大堰)の下に水路があったなんてご存じでしたか？

大谷 純一 記



視察
研修
レポート
視察日 平成29年1月18日

そこが聞きたい 6 議員が登壇

一般質問

一般質問とは、議員の立場から、町長や町の各行政機関の長に対する町政運営全般における事務執行の状況や、将来に対する方針等について所信をただし、あるいは、報告・説明を求め、または疑問を問いただすことをいいます。

ページ	質 問 者	質 問 項 目
10	大谷 純一	①町長就任後、初の予算編成について ②小・中学校の英語教育について ③ゴミ処理問題について
11	森 雅哉	①おもてなしマラソンの今後について ②みどりちゃんチャンネルについて
12	柿沼 英己	①健康のまちづくりについて
13	小林 正明	①高齢者の生活支援策について ②社会保障関係経費の増大を抑える策は ③健康寿命の延伸について
14	酒巻 広明	①防災拠点について ②都市計画道路 邑楽・千代田線について ③植木の里さくらまつりについて
15	大澤 成樹	①非正規公務員について ②ケーブルテレビ導入について



町長就任後、初の予算編成の特徴は

【町長】 具体的で実効性のある事業を展開し
組み入れました



大谷 純一 議員
JUNICHI OYA

問 町長になって初の
予算の特徴は。

町長 「未来志向の町
政」を目指し、総合計

画や総合戦略を中心に、
具体的で実効性のある

事業を展開していきま
す。

英語教育について問う

【教育長】 国際社会で活躍する人材を
育成していきます

問 小学校が教育課程
特例校（英語教育）の
指定を受けたが、その
経緯や通常の自治体の
学校との違いは。

教育長 国際社会で活
躍する人材を育成する
ため、教育課程特例校
（英語教育）を申請し
ました。児童が英語に
触れる時間が他校と比
べて多くなります。

問 英検受験費用補助
について、回数や級の制
限を設けず、公費を投入
するのは誰が決めたの
か。また、予算がなく
なったらどうするのか。

教育長 1回で合格で
きなくても再度チャレ
ンジし、合格したら次の
級を目標としてもらう
ために私が判断して予
算化してもらいました。



現太田市清掃センター敷地内新焼却施設建設予定地

予算が不足する場合
には補正等を考えてい
きたい。

問 太田市外三
町のごみ処理施設
新炉建設費の
千代田町が負担
する金額と資金
のめどは。

町長 起債金利
と合わせると約
11億円で、年間
負担額は平均し
て約5830万
円です。資金の
調達方法は一般
財源を充当しま
す。

問 太田市はごみ袋の
有料化でごみの排出量
が減ったが、今後千代田
町も有料化になるのか。

町長 ごみ袋の有料化
は家庭ごみ排出量の削
減などを期待できま
す。家計負担の増加や
不法投棄に対する懸念
があります。連携して
いる太田市外三町と慎
重に検討していきたい。

今後のごみ処理問題について問う

【町長】 太田市外三町（太田・邑楽・大
泉・千代田）の広域清掃組合と
連携していきます

// つぶやき //

早く千代田町がごみの
ワーストから抜け出せ
ると良いなあ

おもてなしマラソンの今後について

【町長】毎年継続していきたい



森 雅哉 議員
MASAYA MORI

つぶやき

みどりちゃんチャンネルをみんなで観て
楽しみましょう

フェイスブック、ツイッター
情報発信などで人気のあるコンテンツ
ユーチューブ
動画を観る事が出来るサイト
ライン
携帯電話で会話のようにメッセージの
やり取りができるもの



問 ちよだおもてなしマラソンは毎年実施していく予定か。

町長 温かい評価を数多くいただきました。この様なことから毎年継続したいと考えています。

問 今回は参加者が約500人だったが、今後増やす考えは。

町長 出場選手やボランティアスタッフ、地域の方々からの意見や感想などを参考に、700人程度と考え、新年度で予算化しました。

問 今後もマラソンを盛り上げていく予定は。

町長 見る、参加する、支えるスポーツという三つの矢をベースに大会を開催して全国に本町の魅力を発信します。

問 今後もマラソンを盛り上げていく予定は。

町長 見る、参加する、支えるスポーツという三つの矢をベースに大会を開催して全国に本町の魅力を発信します。

みどりちゃんチャンネルについて

【町長】 たくさんの方の笑顔を見たい

問 みどりちゃんチャンネルは主にフェイスブックに掲載しているが、ユーチューブに掲載してもよいのでは。

町長 町のマスコットキャラクター「みどりちゃん」を活用して町が町自慢の情報や魅力

問 各種団体、趣味のサークル、スポーツ大

を全国に発信しています。今後はツイッター、ライン、ユーチューブなど新たな情報発信の可能性も模索していきます。

会などがあり、その紹介をする予定です。

町長 活躍されている町民の活動の様子や皆さんの笑顔などを伝えながら、PRしていきます。

問 町外の方が見た感想は。

町長 映像の音や動き、地域の方の表情などが十分に伝わってくるとの話を聞いています。



フェイスブックのみどりちゃんチャンネル

運動習慣の大切さを どのように周知していくか

【町長】 広報紙やホームページ等を利用して周知したい

問 健康のまちづくりにおいて運動習慣の大切さをどのように周知していくか問う。

町長 誰でも手軽に行えるウォーキングの事業として「二万歩の会」などを保健センターで実施しています。今後も楽しく継続できる運動事業を企画し、広報紙やホームページ等を利用して周知したい。

問 千代田町にはどのような健康プログラムがあるのか。

町長 保健センターでは、水中ウォーキング教室を年間10回の講座で実施しています。教育委員会では、水泳教室や大人向けの水中ウォーキング、水中アクアビクスを実施しています。千代田スポーツクラブでは、子供向け、大人向け共に年間を通して各種クラブが活動しています。住民福祉課では、65歳以上の方を対象に運動機能向上の介護予防プログラムを実施しています。

問 千代田町の元気アップ計画の進捗状況と評価は。

町長 栄養と食生活、身体活動と運動、飲酒と喫煙、休養と心の健康、歯の健康、健康管理に重点を置き、各課局や関係機関と連携して、計画通りに進んでいます。

問 ウォーキングの更なる普及は考えているか。

町長 健康プログラム事業のウォーキングコースや距離を変更したり、その他のメニューを取り入れたり、参加者等を増やすための周



柿沼 英己 議員

HIDEMI KAKINUMA

// つぶやき //

休日には、ウォーキングする人が増えるといいなあ～
運動の効果は、科学的にも証明されています

知方法の検討など、更に充実した内容で推進していきたいと考えています。

問 健康遊具の設置について問う。

教育長 散歩しながら運動できる大人用の健康遊具を東部運動公園に10基程度設置を予定しています。同様の遊具がなかさと公園に設置してあります。



なかさと公園の大人用健康遊具

高齢者の生活支援について

【町長】サービスの構築を図っていく 予定です

問 介護保険制度の改正があったが、日常生活支援総合事業の考え方について問う。

町長 自立支援サービスセンターを主軸に、サービスの提供を行っています。また、生活支援コーディネーターと共に、住民ボランティアなどの育成を含め、サービスの構築を図っていく予定です。

問 認知症、高齢者世帯の火災防止策を問う。

町長 ひとり暮らし世帯に対して、火災警報器を無償で配布しています。また、福祉関係者、警察署、消防署と



輝く私、たのしい誕生会

協力体制づくりを進めています。

問 高齢者の見守りと徘徊対策について問う。

町長 民生委員・児童委員、町ボランティア

等による訪問や、民間企業との見守り協定も結んでいます。また、徘徊対策として認知症徘徊高齢者等の徘徊探

知機の貸し出しを行っています。

社会保険関係経費の増大を抑える策は
【町長】 多くの方に健康診断を受診してもらえるよう周知徹底に努めたい

問 高齢者の集団健診受診支援策について問う。

町長 健康づくりや国保情報のほか、薬の飲用や弊害なども、周知を図りたい。

また、がん検診、特定健診等は、病気を早期発見し、早期治療することで医療費の抑制にもつながるので、健康診断受診の周知徹底に努めていきたい。

健康増進計画、健康寿命の延伸について

【町長】 千代田町元気アップ計画を作成し、さまざまな健康増進事業に取り組んでいます

問 高齢者の居場所運営の推進について問う。

町長 交流や仲間づくり、介護予防の促進を図るため、ふれあい・いきいきサロン、高齢者サロンを設置しています。平成29年度に認知症カフェを1カ所新設する予定です。

つぶやき //

健康寿命が延びて、元気な高齢者が増えるといいなあ～

ベースとなる地域防災拠点はあるのか

【町長】新たにフジマート跡地(西小学校北側)を
防災拠点施設用地として整備します



酒巻 広明 議員
HIROAKI SAKAMAKI

問 復旧応援活動に駆けつけた車両や隊員のベースとなる場所等、地域防災拠点が本町にはあるのか。

町長 役場庁舎が第1の拠点として捉えています。新年度予算にて、フジマート跡地を防災拠点施設用地として整備を考えています。

問 災害時に各施設がどのように活用されるかシミュレーションし、様々な防災訓練を行う考えは。

町長 防災士の協力のもと、避難所運営ゲームや災害図上訓練の開催を考えています。



館林地区消防組合秋季点検で
会場予定の東部運動公園

自転車を通学する生徒の安全対策は

【町長】 学校周辺地域をゾーン30に指定しました

問 都市計画道路で整備予定のある役場東側、邑楽・千代田線は道幅が狭い、危険な道路と
思えます。災害時、どのような路線として考

えているのか。

町長 緊急時や災害時は、緊急車両の大型も含め、通行規制対象外となります。

問 邑楽・千代田線は、赤岩・新福寺線が終了

後の拡張予定と聞いています。前倒しをして拡張する考えは。
町長 限られた予算の中で、行っていくので、前倒しは現在、考えていません。

今回の植木の里さくらまつりの魅力は

【町長】 植木関連事業とさくらまつりの合同開催で、前夜祭の開催など、パワーアップした内容となります

問 なかさと公園を使った、植木の里さくらまつりがどのような事業内容になるのか。

経済課長 地元業者による飲食ブースの出店、ステージでは芸能発表等のパフォーマンス、また、植木イベントとして軽トラガーデンの展示、苔玉の販売のほか、三つの講習プログラムを予定しています。

災害時、安全な活動拠点。また、安心な避難場所。平常時は、憩いの場所として「備えあれば憂いなし」

非正規公務員の待遇改善について

【町長】 国による制度改正の動向を注視したい



大澤 成樹議員

NARUKI OSAWA

／つぶやき／

町民の幸福を1番に考える町職員。
でも、半分は非正規公務員なんだ。
待遇改善、何とかならないのかなあ…

問 臨時、非常勤職員を雇用している理由は、
町長 正職員だけでは園児の低年齢化が進む保育園等に対応することが困難なためです。

問 臨時職員の雇用形態は。
町長 法的には臨時職員は6か月間の任用とありますが、安定した雇用確保の観点から更



子どもたちの健全育成を願い、熱心に働く保育士

新しながら任用しています。

問 職員全体から見た非正規職員の割合は。
町長 約半分が非正規職員です。

問 非正規職員の福利厚生は。
町長 勤務時間等の条件を満たす方は社会保険及び厚生年金に加入してもらっています。有給休暇は労働基準法で定める日数よりも多くあり、忌引と病気休暇は正職員と同様です。しかし育児休業は対象外です。

問 他の自治体の加入率は。
町長 館林市約30%、板倉町約55%、明和町約25%です。

4月よりケーブルテレビが導入されるが
【町長】 より多くの方に参加していただきたい

問 ケーブルテレビ導入の目的は。
町長 当地域が将来にわたって魅力的で活力ある地域社会を維持していくために必要と感じたからです。また災害対策の情報伝達の手段の一つにもなります。

問 加入率アップの取り組みや課題は。
町長 ケーブルテレビでは新聞への折り込み広告をはじめ、町広報紙に広告を毎月掲載、町ホームページへのバナー広告の掲載などを行っています。また、加入者が支払う経済的負担があると思います。

総務文教常任委員会

川田 延明 (委員長)
酒巻 広明 (副委員長)
柿沼 英己
小林 正明
大澤 成樹

町からの報告事項

≫主な所管事務について

総務課…空き家の実態調査について
情報セキュリティの強化対策について
河川氾濫に関する群馬県減災対策協議会について

財務課…平成28年度町税の収納状況について
教育委員会…スポーツフェスティバルの結果報告について

主な協議事項

≫町に対する要望事項の現況報告について
≫地方創生(まちづくり)についての意見交換

≫閉会中の継続調査について

要望事項の現況

避難場所について、より明確化すること(地区ごと)

ハザードマップを改訂し、避難場所の記載予定です(全世帯配布)。

ゴムボートを早期に配備すること

千代田消防署に組み立て式ボートが配備してあります。ゴムボートの配置は検討課題です。

役場庁舎が水害時においても対策本部として機能するよう、非常用電源を確保すること

役場に発電機と変電設備がありますが、水没の可能性ががあります。また、設置から30年経過するので、2階以上の設備を含めた発電機等の見直しが必要と考えています。

子育てと教育に関する窓口を一本化すること

夏頃までに幼保一元化の方針を決め平成31年4月より幼保一元化する予定です。窓口の一本化についても検討していきます。

学校施設に太陽光発電の設置を検討すること

補助金が見込めず、売電価格も減少傾向にあるため、設置は難しいです。

主な質疑

問 水害の件で、瀬戸井の福祉施設が該当すると思うが、防災訓練等協議されているのか。

答 瀬戸井の福祉施設に関しては、被害が考えられます。町では2年に1回防災訓練があり、今後検討したい。

意見交換

【地方創生(まちづくり)について】

問 みどりちゃんチャンネルとして町の動画配信事業が(フェイスブックにて)開始されたが、PR動画を作成したかどうか。

答 観光資源を掘り起こし、見所や良さを幅広く伝えていけるよう

に、今後短編的な動画を数多く考えていきたい。

問 町のホームページで「千代田町 遊ぶ」等検索した時に、行政情報が一番上になるようにならないか。

答 ホームページについては構成等検討し、7月完成予定で本町をPRできるように進めています。



西保育園は園児数約180名で、定員を上回る状況が続く規模の大きな保育園です。また、近年0歳児の入園希望者が増加傾向にあり、それに対応するため増築をしました。

増築部分の建築面積は約85坪で、0歳児と低年齢園児の3つの保育室、静養室兼相談室があります。各室とも冷暖房、床暖房、空気清浄機等の設備が整い、受入体制は万全な状態でした。しかし、保育士の確保については、これからも重要課題となっています。

町内を見ると、東保育園、東幼稚園は、園児が減少傾向にあり、西幼稚園も同様です。今後は、幼保一元化に向けて、運営方法を考えていく必要があると感じました。

福祉産業常任委員会

高橋 祐二 (委員長)
大谷 純一 (副委員長)
青木 國生
細田 芳雄
森 雅哉
橋本 和之

町からの報告事項

≫主な所管事務について

住民福祉課…保育園入所申込み状況について
環境保健課…フードドライブについて
がん検診について

※フードドライブ…家庭で余っている食べ物を持ち寄りまとめて地域の福祉団体や施設などに寄付する活動。

経済課…植木の里関連事業について
東武トップツアーズ「千代田町
日帰りツアー」について

都市整備課…ふれあいタウン分譲状況について
舞木土地区画整理事業について

主な協議事項

≫町に対する要望事項の現況報告について

≫ごみの減量化・利根川の有効利用についての意見交換

≫閉会中の継続調査について

要望事項の現況

質の高い保育サービスの提供のため保育士を増員すること

平成29年度は4人採用し、管理栄養士も増員しました。しかし職員が不足していることから、臨時職員、パート職員、人材派遣等で対応しています。

切れ目のない子育て支援を図るため窓口を一本化すること

幼稚園・保育園の運営について検討を進めますが、まち・ひと・しごと総合戦略の基本目標の中で、環境保健課を中心として相談窓口の一本化について検討をしています。

主な質疑

問 地方創生加速化交付金を使つての植木関連事業の進捗について

答 3月25・26日に開催されるさくらまつりと一緒に植木関連事業のイベントを盛大に実施します。

問 ふれあいタウンの分譲価格を下げるなどの事だが、今仮予約している方は。

答 2件あり、4月から値下げ予定の為、それ以降に本契約の予定です。

問 舞木土地区画整組合の協力の現況は。

答 努力いただいているところですが、額が確定次第、報告します。

問 近隣市町では、工業団地等の緑地面積率を企業立地促進法の基準である20%未満より緩和する条例を施行しているが。

答 千代田町では、企業立地促進法の特例措置により緑地面積率を重点推進区域で10%未

福祉産業常任委員会 管内視察

西保育園園舎
増築部分が完成

平成29年
3月23日



満に緩和する条例を制定しています。特例措置は5%以上まで緩和できるので、今後、工業団地造成計画があることから、更なる緩和については必要にに応じて検討したいと思えます。

問 フードドライブは常時募集できないのか。

答 運搬する人員も確保しなければならぬので、現状では、募集回数を決めて実施していきます。

意見交換

【ごみの減量化について】

問 プラスチック類の拠点回収を保健センター、役場、温水プール等で実施しているが、各地区のごみステーションで、できないのか。

答 各地区で説明をし、決められた日に公民館等で回収出来るよう考えています。

【利根川の有効利用について】

問 「ルール&マナー」資料についての周知は。

答 利根大堰上流水面利用者協議会参加の24団体を通じて行います。国土交通省や各団体のホームページ等から周知しています。

千代田町の
元気な源 Vol. 32

陶遊会

代表者：栗原 稔さん(舞木)



プロ顔負けの作品でいっぱいです

会員は現在23人で町外からも7人の方が参加しています。活動場所は町民プラザの工芸室で第2金曜は9時～21時、その他の金曜は18時30分～21時、第1・3土曜は9時～17時です。

まず、土選びから始まり日本各地の土をホームセンターで買い、『ロクロ』を回しながら本格的に陶器を作ります。年に1回、栃木県益子町の窯元まで行って勉強をしています。

毎年7月の第1土曜・日曜に町民プラザにて、作品発表会・即売会があるので、是非足を運んでみてください。(売り上げの一部は社会福祉協議会へ寄付しています)



取材議員の
土の種類と上薬によって、様々な顔をした陶器が出来るんですね。
高橋・大谷

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、

6月9日(金)～6月16日(金)の予定です
(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます

千代田町議会



議会広報編集委員会

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
大 澤	酒 巻	大 谷	川 田	高 橋	森	橋 本
成 樹	広 明	純 一	延 明	祐 二	雅 哉	和 之



今号の表紙

3月18日、ジョイフル本田・千代田店ガーデンセンターにて『子どもプチ寄せ植え教室』が開催されました。

東西の小学生の希望者が参加し、観葉植物2つを入れた苔玉作りに挑戦していました。思い通りの苔玉が作れたかな？

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009